

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑笹クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑笹クリーンセンター	放流水	H27.4.22	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年4月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	4月2日	4月9日	4月15日	4月23日	4月30日
測定結果	0.040 ~ 0.061	0.051 ~ 0.058	0.046 ~ 0.057	0.049 ~ 0.059	0.042 ~ 0.056

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H27.5.12	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認ください。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年5月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	5月7日	5月14日	5月21日	5月27日
測定結果	0.044 ~ 0.065	0.052 ~ 0.062	0.045 ~ 0.065	0.045 ~ 0.064

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・中流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・中流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H27.6.2	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(中流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年6月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	6月4日	6月11日	6月18日	6月25日
測定結果	0.047 ~ 0.058	0.048 ~ 0.059	0.039 ~ 0.055	0.043 ~ 0.061

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H27.7.7	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年7月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	7月2日	7月8日	7月15日	7月22日	7月30日
測定結果	0.044 ~ 0.059	0.048 ~ 0.065	0.040 ~ 0.052	0.042 ~ 0.068	0.049 ~ 0.062

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H27.8.4	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年8月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	8月6日	8月12日	8月19日	8月27日
測定結果	0.042 ~ 0.056	0.043 ~ 0.057	0.045 ~ 0.060	0.034 ~ 0.052

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H27.9.1	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年9月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	9月3日	9月10日	9月16日	9月24日
測定結果	0.036 ~ 0.062	0.038 ~ 0.057	0.037 ~ 0.056	0.044 ~ 0.057

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H27.10.6	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年10月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	10月1日	10月8日	10月15日	10月22日	10月29日
測定結果	0.047 ~ 0.057	0.039 ~ 0.058	0.046 ~ 0.057	0.031 ~ 0.060	0.041 ~ 0.056

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H27.11.10	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年11月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	11月5日	11月12日	11月18日	11月27日
測定結果	0.042 ~ 0.056	0.043 ~ 0.053	0.042 ~ 0.062	0.045 ~ 0.062

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H27.12.1	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成27年12月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	12月3日	12月10日	12月18日	12月24日	12月28日
測定結果	0.045 ~ 0.063	0.046 ~ 0.063	0.048 ~ 0.056	0.047 ~ 0.055	0.039 ~ 0.060

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・中流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・中流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H28.1.5	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(中流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成28年1月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	1月7日	1月14日	1月21日	1月28日
測定結果	0.043 ~ 0.063	0.045 ~ 0.062	0.044 ~ 0.058	0.046 ~ 0.056

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑埜クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑埜クリーンセンター	放流水	H28.2.2	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(下流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

基準値(8,000ベクレル/kg)について

「一般廃棄物処理施設における放射性物質に汚染されたおそれのある廃棄物の処理について(平成23年8月29日通知 各都道府県廃棄物行政主管部(局長)あて 環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長)」により放射性物質の濃度が8,000ベクレル/kg以下の焼却灰等については、管理型最終処分場での埋立処分を促進することとされています。

2. 空間放射線量の測定結果について

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成28年2月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	2月4日	2月10日	2月18日	2月25日
測定結果	0.046 ~ 0.061	0.050 ~ 0.058	0.053 ~ 0.060	0.045 ~ 0.062

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。

一般廃棄物最終処分場の放射性物質の測定結果について

当組合の一般廃棄物最終処分場(緑笹クリーンセンター)では、構成団体(藤岡市、高崎市(吉井町区域に限る))の一般廃棄物焼却施設である、藤岡市清掃センター及び高崎市吉井クリーンセンターから搬入される焼却灰等の埋立処分を行っております。

埋立物及び浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)の放射性物質の濃度を測定しましたので、その結果をお知らせします。

1. 放射性物質の測定結果

浸出水の処理により発生した放流水・地下水・観測井戸(上流側・下流側)については何れも検出されませんでした。

(単位:ベクレル/kg)

施設名	試料名	採取日	放射性セシウム134	放射性セシウム137	セシウム合計
緑笹クリーンセンター	放流水	H28.3.1	検出せず	検出せず	検出せず
	地下水		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(上流側)		検出せず	検出せず	検出せず
	観測井戸(中流側)		検出せず	検出せず	検出せず

注) 構成団体から搬入される焼却灰等の放射性物質の濃度については、藤岡市及び高崎市のホームページによりご確認下さい。

2. 空間放射線量の測定結果

敷地境界部の空間放射線量の測定結果については下記のとおりです。

単位は1時間当りの放射線量(マイクロシーベルト)で表示しています。

測定日:平成28年3月

測定箇所:敷地境界(5箇所)

測定方法:地上1mの高さで測定

測定機器:(株)堀場製作所 PA-1000

	3月2日	3月10日	3月17日	3月24日	3月31日
測定結果	0.048 ~ 0.060	0.044 ~ 0.058	0.040 ~ 0.057	0.044 ~ 0.057	0.041 ~ 0.053

単位:マイクロシーベルト/時間

「平成二十三年三月十一日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」に規定する、汚染状況重点調査地域の指定要件とされている放射線量値は、0.23 μ Sv/hです。

RDS-30で測定を始めましたが、平成24年7月5日より精度の高いNaIシンチレーションサーベイメータに変更しました。